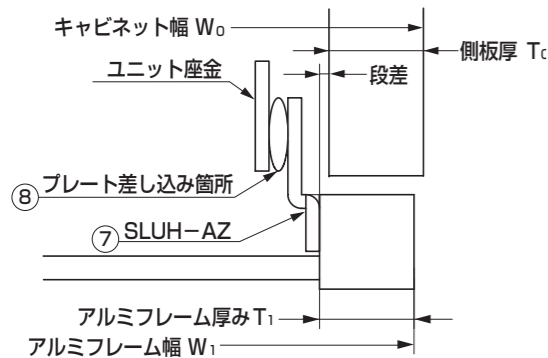


■座金 (SLUH-AZ) 横方向の調節



SLUH-AZ ⑦を使用する場合は、必要に応じてユニット座金との間にプレート⑧を数枚はさみ込むことで、横方向の調整を行います。(図 9.)

図 9. の段差の数値によりプレート枚数を算出します。(表 2.)

$$\text{図 9. の段差の数値} = \frac{(W_0 - T_c \times 2) - (W_1 - T_1 \times 2)}{2}$$

W<sub>0</sub> = キャビネット幅、T<sub>c</sub> = キャビネット側板の板厚

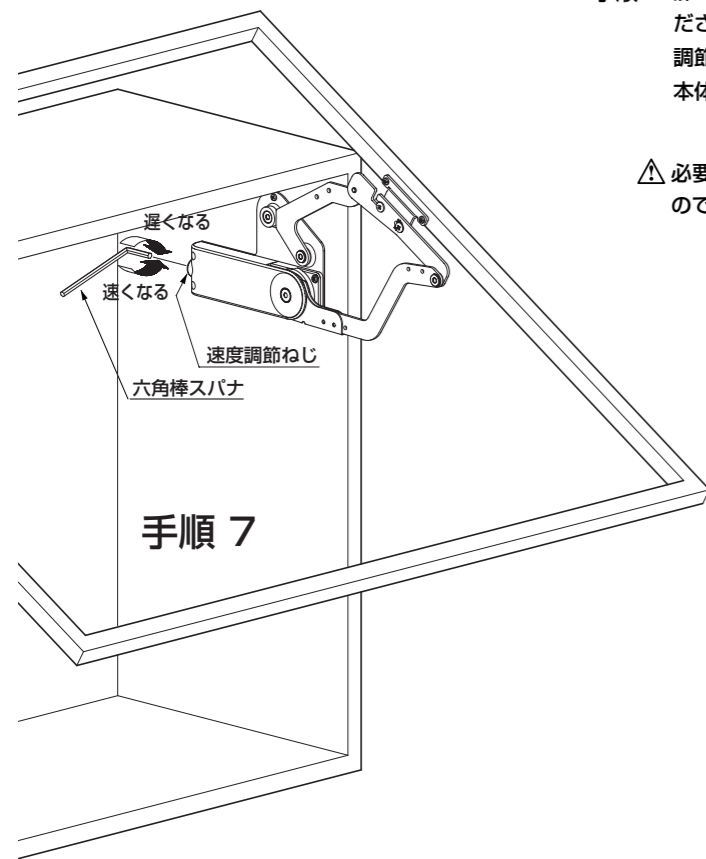
W<sub>1</sub> = アルミフレーム幅、T<sub>1</sub> = アルミフレーム厚み (原則 T<sub>1</sub> = 20 とする)

表 2. 段差別プレート必要枚数

図 9. の段差の数値	0	1	2	3	4
片側に必要なプレートの枚数	2	2	1	0	0

図 9. プレート差し込み箇所見取り図

■扉の速度調節



手順 7 扉を開閉し、本体後部の速度調節ねじで扉の開まるスピードを調節してください。

調節は六角棒スパナ (面幅 5mm) で行ってください。(図 10.)

本体後部から見て、右に回すと早くなり、左に回すと遅くなります。

△ 必要以上の力を加えて調節ねじを回すと、製品を破損する恐れがありますのでおやめください。

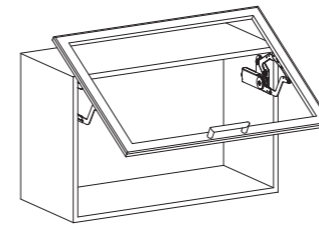
手順 7

図 10. 扉の速度調節

■ ■ ■ 建築金物・家具金物・機構部品  
**SUGATSUNE スガツネ工業株式会社**  
 ISO9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録

本社・アーキテリア事業部 (建築金物・家具金物) 東京都千代田区東神田 1-8-11  
 テクノフィールド事業部 (産業機器用 機構部品) 東京都足立区千住緑町 1-19  
 大阪支店 大阪府大阪市中央区内淡路町 2-2-6  
 仙台営業所 宮城県仙台市青葉区本町 1-11-1-8F  
 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12  
 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南 1-8-31-6F

http://www.sugatsune.co.jp/  
 〒 101-8633 TEL 03(3864)1122(代) FAX 03(3863)6887  
 〒 120-0044 TEL 03(3888)1205(代) FAX 03(3888)1467  
 〒 540-0038 TEL 06(6910)1122(代) FAX 06(6947)1199  
 〒 980-0014 TEL 022(716)1122(代) FAX 022(716)1124  
 〒 460-0008 TEL 052(238)1122(代) FAX 052(262)2823  
 〒 812-0016 TEL 092(461)1122(代) FAX 092(461)1123



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みの上、正しく取り付けを行ってください。誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますので、おやめください。本説明書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に保管してください。

ラプコン搭載シリーズ



ラプコンとは動きを優しくスムーズにコントロールするオリジナルメカニズムです。

△ 注意 以下の注意事項をお守りいただかない場合、思わぬけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする恐れがあります。

取り付け上の注意

- 本品は、必ず左右セットでご使用ください。
- 本品は上開き扉専用金具です。これ以外の使用方法や、分解、改造および、「機種を選定方法」に示す仕様範囲外の扉に使用したこと等が原因による故障、けが等の事故につきましてはその責任を一切負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 本品のキャビネットへの取り付けは、本書に従い正しく施工してください。指定寸法以外の寸法で取り付けした場合、本品の性能が発揮できないばかりでなく、破損等による思わぬけがをする恐れがあります。
- 本品の取り付けには、付属のねじを使用してください。付属以外のねじを使用すると本品がはずれたり、けがをする恐れがあります。
- 改良等により予告なく寸法、仕様が変わることがあります。詳細は現品にてご確認ください。
- 扉は反り、ねじれが発生しにくい構造にしてください。

使用上の注意

- 扉が開ききった状態からさらに開こうとしたり、必要以上の力で扉を閉める等、無理な扉の開閉は絶対におやめください。故障の原因となります。
- 本品の使用温度範囲は 5℃～35℃です。温度変化により扉の開閉速度は変化しますが、故障ではありません。使用温度範囲以外での使用はおやめください。発熱するマイクロオープンレンジ等のキャビネットには絶対に使用しないでください。
- ご使用になる際は、アームに指をはさまないようにご注意ください。思わぬけがをする恐れがあります。
- 取付ねじにゆるみがないことを定期的に確認してください。ゆるみがあった場合は、増し締めを行ってください。

■部品明細

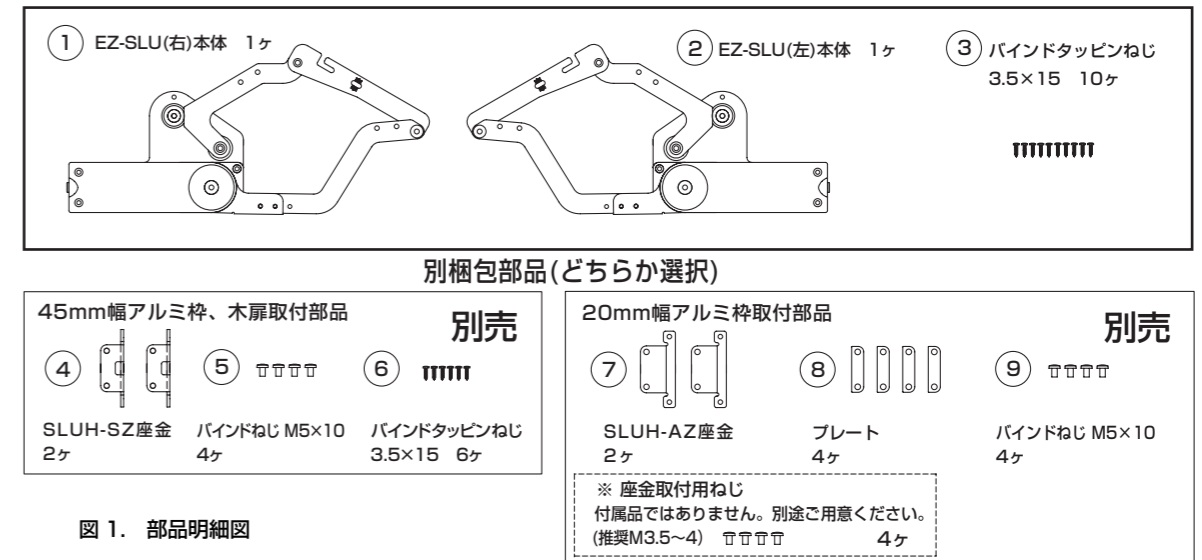


図 1. 部品明細図

■機種を選定方法

- 本品を取り付ける扉の質量、扉の高さから下記式に従って扉トルクを計算し、表 1. より適切な機種を選定してください。

$$\text{扉高さ (m)} \div 2 \times \text{扉質量 (kg)} \times 9.8 = \text{扉トルク (N} \cdot \text{m)}$$

表 1. 適用扉質量

機種	扉トルク
EZ-SLU-3	17.6 ~ 23.9 N・m (180 ~ 244 kgf・cm)
EZ-SLU-4	24.0 ~ 30.2 N・m (245 ~ 309 kgf・cm)
EZ-SLU-5	30.3 ~ 36.7 N・m (310 ~ 375 kgf・cm)

- キャビネット外幅 W<sub>0</sub> は 600 ~ 900mm の範囲内でご使用ください。
- 扉高さ H は 600 ~ 750mm の範囲内でご使用ください。
- 扉質量は 6.0 ~ 10.0kg (ハンドル質量を含む) でご使用ください。
- ※ 上記キャビネット以外の取り付けの場合は、弊社営業担当者までお問い合わせください。

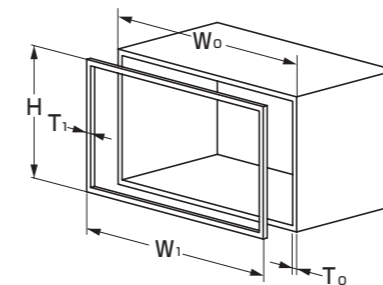


図 2. キャビネット図

■ 45mm 幅アルミ枠、木扉取付寸法図

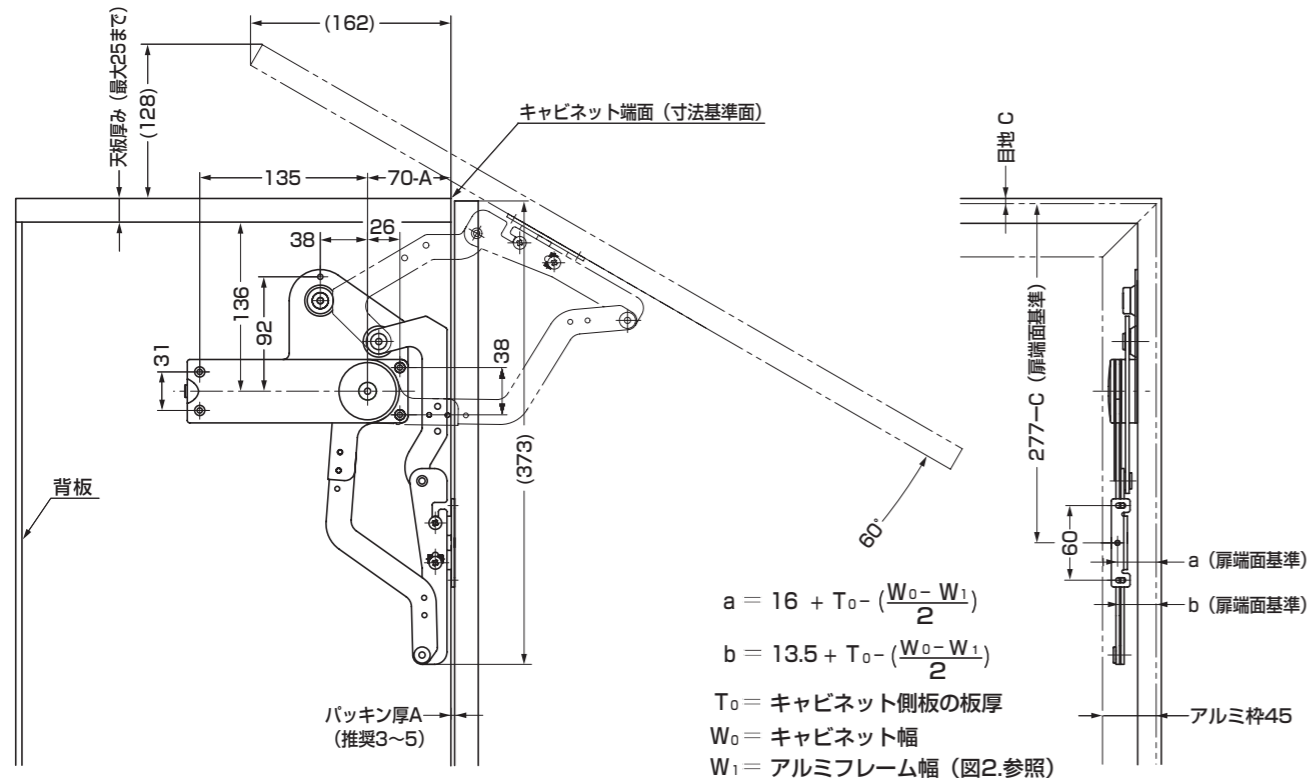


図 3. 45mm 幅アルミ枠、木扉取付寸法図

■ 20mm 幅アルミ枠取付寸法図

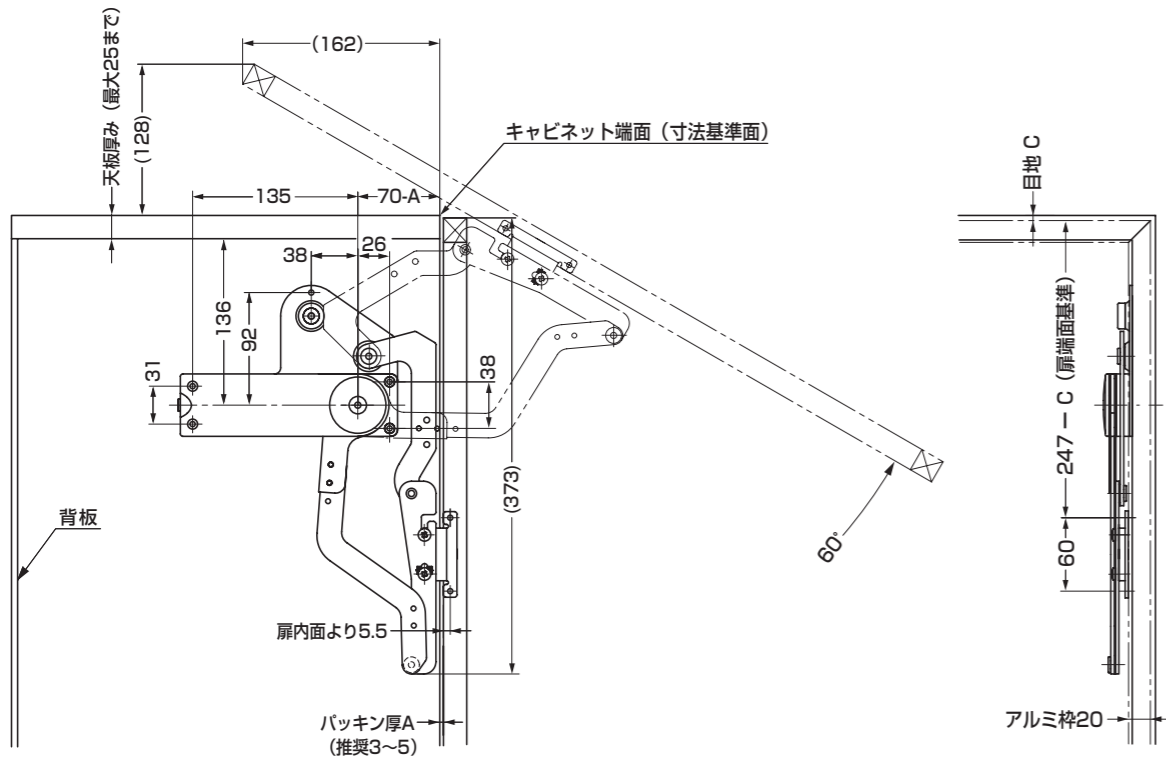


図 4. 20mm 幅アルミ枠取付寸法図

■ 本体 (EZ-SLU) の取付方法

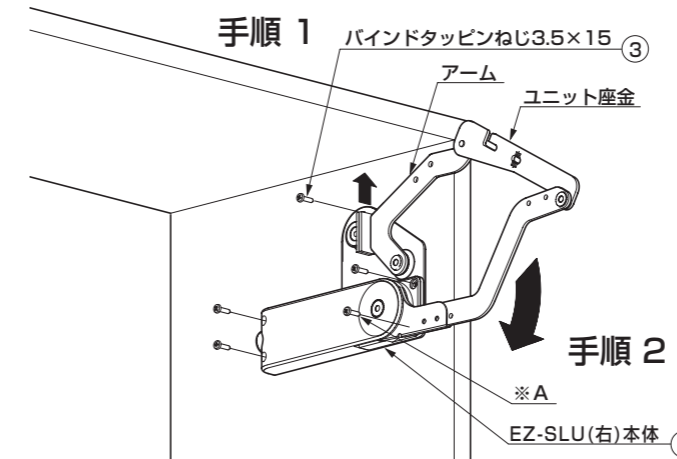


図 5. 本体取付図

手順 1 EZ-SLU 本体①をキャビネット内側の規定位置に合わせ (取付寸法は図 3, 4 をご参照ください。) 左用、右用共に付属のバインドタッピンねじ 3.5 × 15 ③ で ※ A 部以外の箇所を固定します。

手順 2 アーム及びユニット座金を持ってゆっくりと矢印の方向に回転させ、※ A 部の取付穴がのぞいたら手順 1 と同様に、バインドタッピンねじ 3.5 × 15 ③ で固定します。

アームを回転させた際に、ストッパーの厚紙は取り除いてください。

△途中で手を離すと、内蔵されたスプリングでアームが回転してケガをする恐れがあります。また、アームを回転する際は指をはさまないように注意してください。

■ 座金 (SLUH-SZ, SLUH-AZ) の取付方法

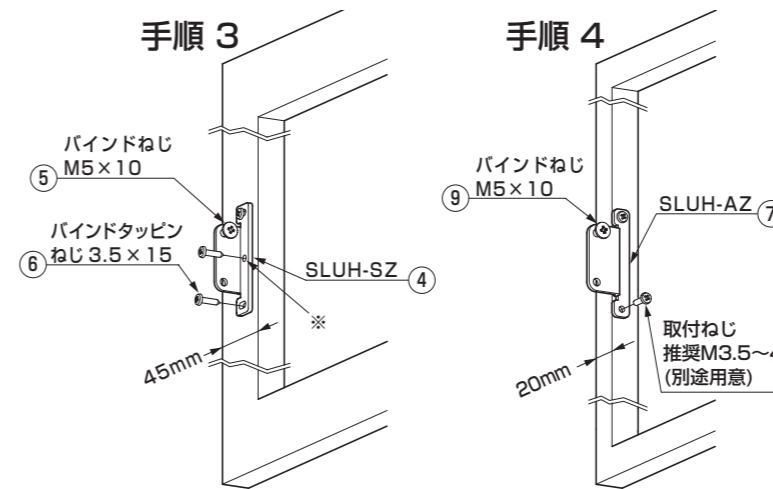


図 6. 座金 (SLUH-SZ) 取付図 (45mm 幅アルミ枠、木扉)

図 7. 座金 (SLUH-AZ) 取付図 (20mm 幅アルミ枠)

●座金 SLUH-SZ (45mm 幅アルミ枠、木扉) を使用する場合

手順 3 SLUH-SZ ④ を扉裏面の規定位置 (図 3. 参照) に、付属のバインドタッピンねじ 3.5 × 15 ⑥ で確実に固定します。(図 6.) 扉に取り付けた座金の上側ねじ穴にバインドねじ M5 × 10 ⑤ を左右ともに仮止めします。(図 6.)

SLUH-SZ ④ を使用する場合は、はじめに長穴のみを固定し、横方向の位置が確定後に丸穴※を固定します。

●座金 SLUH-AZ (20mm 幅アルミ枠) を使用する場合

手順 4 SLUH-AZ ⑦ を扉裏面の規定位置 (図 4. 参照) に取り付けます。取付ねじは付属していませんので別途ご用意ください。(推奨 M3.5 ~ 4)

ご用意いただいた取付ねじで確実に固定してください。(図 7.) 扉に取り付けた座金の側ねじ穴にバインドねじ M5 × 10 ⑨ を左右ともに仮止めします。(図 7.)

●座金 SLUH-SZ, SLUH-AZ 共通

手順 5 EZ-SLU 本体のユニット座金の切り欠き、手順 3 または手順 4 において SLUH-SZ または SLUH-AZ に仮止めしたバインドねじ ⑤ ⑨ を引っ掛けます。(図 8.) はめ込んだ後にもう一方のバインドねじが取り付けられるように角度を合わせます。(図 8.)

手順 6 扉をはめ込んだ後、ユニット座金の長穴側から SLUH-SZ、SLUH-AZ 下側ねじ穴にバインドねじ M5 × 10 ⑤ ⑨ で左右ともに取り付けます。(図 8.) 扉高さ方向の調節を行い、バインドねじ M5 × 10 ⑤ ⑨ 左右各 2 本を確実に締め込み固定します。

(SLUH-AZ ⑦ を使用する場合は、必要に応じてプレート⑧をはさみ込みユニット座金に取り付けることで横方向の調整を行います。) →次項をご参照ください。

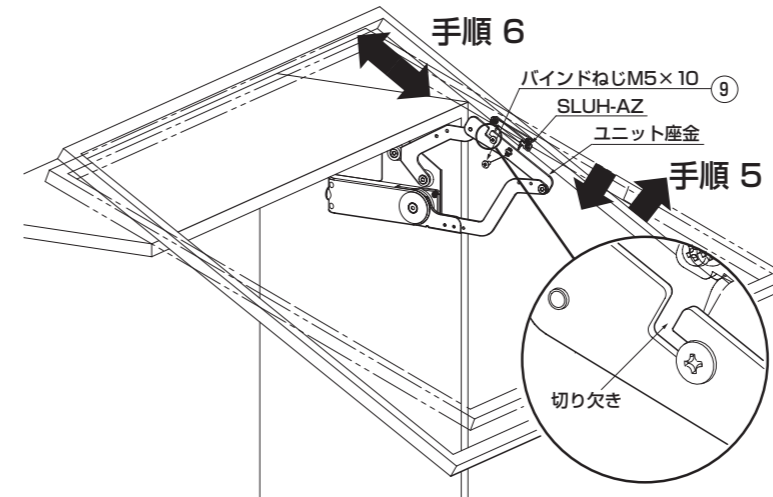


図 8. 20mm 幅アルミ枠取付図 (45mm 幅アルミ枠、木扉も同様の作業を行います。)